

利用パソコンの変更等にもなう対応手順書

【ブルーリターンAをあらためてインストールする場合にディスクをお持ちでない方】

ブルーリターンAを「インターネット環境でのご利用」に設定している方で、パソコンの買替え等により、「ブルーリターンA」等をあらためてインストールする場合、次の手順に従って作業してください。

なお、会計データの復元が必要な場合は、事前にバックアップデータを用意し、ブルーリターンAにて「データの復元」をおこなってください。

BRAスタートメニュー・ブルーリターンAのインストール

「BRAスタートメニュー」のインストールおよびライセンス設定、本体ソフト「ブルーリターンA」のインストールをおこないます。

1. 「ダウンロード」ページの「BRAスタートメニュー」の「ダウンロード」ボタンをクリックします。



2. 画面上部の「ファイルを開く」をクリックします。



※ブラウザによっては画面下部に次のとおり表示されます。



注) 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は「はい」を選択します(以降の操作で同様の画面が表示された場合、全て「はい」を選択してください)。

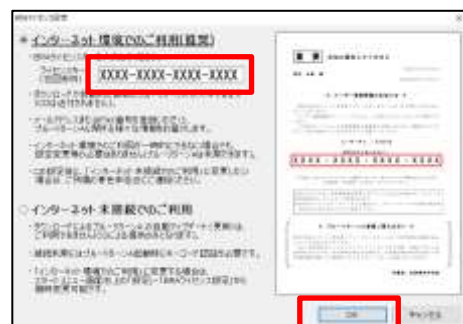
3. インストール画面の指示に従ってインストールを完了してください。



4. デスクトップ上に作成されたアイコン「ブルーリターンAスタートメニュー」をダブルクリックします。



5. ライセンスキーを入力し、「OK」をクリックします。

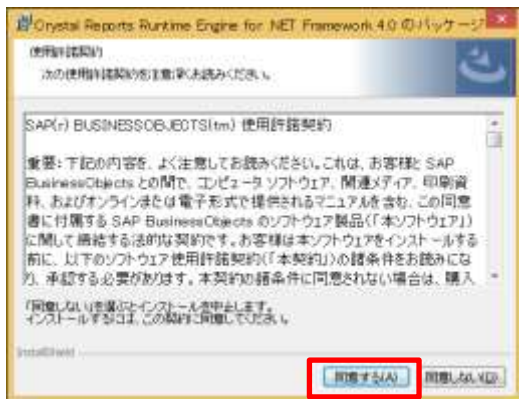


※BRAライセンスキーは、「ユーザー登録完了のお知らせ」に記載しています。ご不明な場合は、ご所属の青色申告会にお問い合わせください。

6. BRAスタートメニューが表示されます。左下[BRAソフトの起動]ボタンをクリックし、自動インストールを開始します。



7. 関連プログラム「Crystal Reports」がインストールされていない場合、次の画面が表示されます。[同意する]をクリックします。



8. 次の画面が表示されます。[同意する]をクリックし、インストールします。



9. ブルーリターンAの起動が確認できたら、作業は完了です。



□データの復元について

会計データの復元が必要な場合、メインメニュー[データの復元]より、バックアップデータをもとに作業をおこなってください。

過年度データを復元する場合、会計年に対応したブルーリターンAにて[データの復元]を実施します。各会計年に対応するバージョンは次のとおりです。

会計年	バージョン
2022年	ブルーリターンA2023
2021年	ブルーリターンA2022
2020年	ブルーリターンA2021
2019年	ブルーリターンA2020
2018年	ブルーリターンA2019
2017年	ブルーリターンA2018
2016年	ブルーリターンA2017
2015年	ブルーリターンA2016
2014年	ブルーリターンA2015
2013年	ブルーリターンA2014
2012年	ブルーリターンA2013
2011年	ブルーリターンA

□過年度ソフトのインストールについて

ブルーリターンA2022～2015は、BRAスタートメニュー「過年度ソフト」の各ボタンをクリックするとインストールできます。

ブルーリターンA2014以前のソフトについては、お届けしているCDを利用してインストールしてください。